
産業応用フォーラム開催のご案内

産業応用フォーラム「進展を続ける可変速交流ドライブ — 21世紀の新技术 —」

概要：パワーエレクトロニクスの中核を担う可変速交流ドライブ関連の技術について、大手電気機器メーカーや公的機関、教育機関の第一線で活躍されている方々（主として交流電動機可変速駆動システムの新技术調査専門委員会のメンバー）を講師に迎え、最新の技術動向と実践的な内容を平易に解説していただきます。本フォーラムでは、21世紀に入って益々進展を続ける可変速交流ドライブの新技术を、モータ構造、回路方式、制御方式、関連規格、故障診断技術、適用事例などの切り口からわかりやすく紹介いたします。最新の可変速交流ドライブとその応用機器、応用技術に関心を持っておられる皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成18年6月15日（木）13:00～17:35

会場：名古屋大学エコトピア科学研究所ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 3階 ベンチャーホール

JR名古屋駅から名古屋市営地下鉄「名古屋大学」下車

（東山線本山駅乗換、名古屋大学まで約30分）

JR金山駅から名古屋市営地下鉄「名古屋大学」下車

TEL：052-789-5447, FAX：052-789-5448

URL：<http://www.vbl.nagoya-u.ac.jp/>

プログラム：

- | | | | |
|----|-------------|---------------------------|----------------|
| | 13:00-13:05 | 開会、主催者挨拶 | |
| 1. | 13:05-13:15 | 進展を続ける交流可変速ドライブ概論 | 松岡孝一（東芝） |
| 2. | 13:15-13:55 | モータ構造に関する進展 | 大島政英（諏訪東京理科大学） |
| 3. | 13:55-14:35 | 回路方式に関する進展 | 久保田寿夫（明治大学） |
| 4. | 14:35-15:15 | 制御方式に関する進展 | 野口季彦（長岡技術科学大学） |
| | 15:15-15:30 | 休憩 | |
| 5. | 15:30-16:10 | 関連規格の動向 | 金 東海（工学教育研究所） |
| 6. | 16:10-16:50 | 故障診断技術・環境適合技術の進展 | 石井新一（富士電機） |
| 7. | 16:50-17:30 | 適用の進展（家庭電気品、自動車、鉄道、産業分野等） | 中西俊人（東洋電機製造） |
| | 17:30-17:35 | 主催者挨拶、閉会 | |

司会進行：船渡寛人（宇都宮大学）

テキスト：電気学会技術報告第1009号「進展を続ける交流電動機可変速駆動システム - 21世紀の新技术」をテキストとして使用します。お持ちの方は必ずご持参下さい。なお、希望者には頒布します（2,520円）。お申し込み時にその旨記載ください。

参加費：一般 会員¥6,000-（非課税） 非会員¥8,400-（消費税込）

学生 会員¥3,000-（非課税） 非会員¥4,200-（消費税込）

申込方法：「産業応用フォーラム（ACドライブ名古屋）参加申し込み」と題記し、会員／非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、ファックス、電子メール）、テキストの要・不要の別をご記入の上、電子メール、ファックスまたは郵送にて、なるべく6月1日(木)までに下記へお申し込みください（定員70名に満たない場合は当日受付も可）。

〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東7-1-2

宇都宮大学工学部電気電子工学科 船渡寛人

Tel&Fax 028-689-6088, e-mail: funato@ieee.org

参加費払込方法：参加費はフォーラム当日に、会場受付にて現金でお支払いください。

主催：電気学会産業応用部門 半導体電力変換技術委員会/交流電動機可変速駆動システムの新技术調査専門委員会

共催：電気学会東海支部